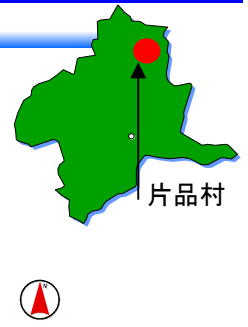
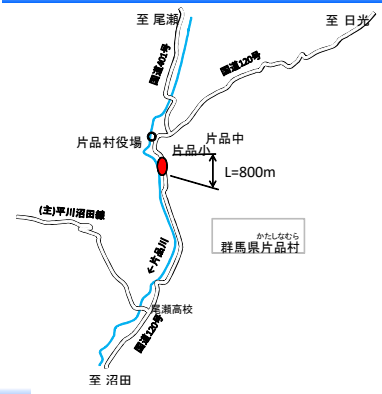


事業概要

- 所在地：片品村菅沼
- 路線名：国道120号
- 事業内容：落石対策 1箇所
- 全体事業費：約20億円
- 事業期間：平成20～令和4年度（15年間）
- 現在の交通量（H27）：7,591台/日（自動車）  
：34人/12時間（歩行者）  
：28台/12時間（自転車）
- 緊急輸送道路指定：1次

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

斜面を補強します



・尾瀬や日光などの観光地へのアクセスルートのため、通行止めにならないようにしてほしい。（道路利用者）  
・子供たちが毎日使う通学路なので、大雨の日でも安全に通れるようにしてほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
落石等により車が通れなくなる回数/年	1回（平成22年）	0回
斜面の危険箇所数	1箇所	0箇所

実施前

- ◆道路脇の法面は浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがあります。



事業前の状況

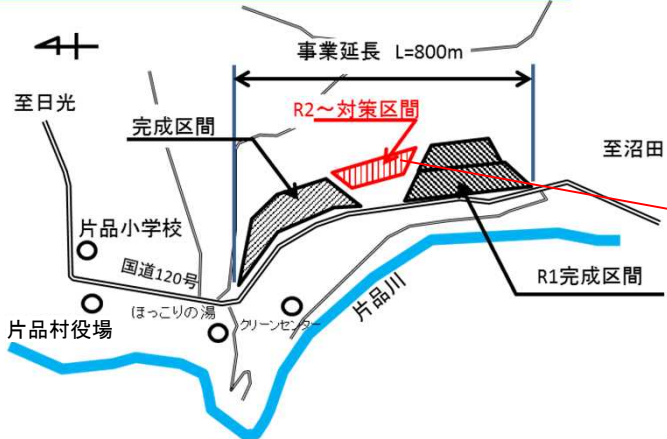
実施後

- ◆斜面を補強することによって、落石等による緊急輸送道路の寸断リスクを軽減します。



完成後イメージ

事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和4年度は斜面補強工事を行います。



事業のすすみ具合

